



新宿山吹だより

都立新宿山吹高等学校通信
令和7年度第12号
【令和8年2月2日】

新宿山吹だよりは、保護者の皆さんにも読んでもらって下さい。

イースター

校長 永浜 裕之

私は生徒の皆さんに、グローバルな視点で活躍してほしいと思っています。
そのためには、「キリスト教」と「ギリシャ神話」の理解が不可欠だと考えます。

今回は、キリスト教の最も重要な祝日といわれる、イースター(復活祭)について書きます。クリスマスはイエスの誕生を祝う日ですが、イースターはイエスが亡くなり3日後に復活したことを祝う祭りです。

聖書によれば、イエスはユダヤ教の過越(すぎこし)の祭の金曜日に亡くなり、3日後の日曜日に復活したと記されています。過越の祭りは、春分の日を過ぎた満月の日と定められています。そのためイースターは、「春分を過ぎ 次の満月の後、最初の日曜日」と定められています。ちなみに、今年のイースターは4月5日で、クリスマスのように固定ではなく、毎年日付が変わります。

イースター前日の46日間から日曜日を除いた40日間は、「四旬節(しじゅんせつ)」と呼ばれる悔い改めの期間です。

キリスト教徒は祈りを欠かさず、断食をし、慈善行為を行います。ちなみに、40という数字は、モーセ率いるユダヤの人々が荒野をさまよった40年、イエスが荒野で断食した40日間に由来します。

四旬節の間は肉、卵、乳製品を控えます。ユダヤ教やイスラム教と異なり、キリスト教は食事のタブーがありませんが、四旬節の間は食事を節制し、祝宴は自粛されます。食物については、東方正教会が厳しく、月曜から金曜まで、肉、魚、卵、酪農品、オリーブオイル、お酒を控えます。土曜と日曜は、オリーブオイルとワインは解禁されます。

カトリックやプロテスタントは、東方正教会ほど「断食」について厳しくありません。金曜は肉を控え、魚にするとか、肉とは限定せず、個人により異なる嗜好品を控えるなど、自主的に節制対象を選びます。

このように節制が厳しい四旬節が始まる前に、人々はカーニバルを楽しみます。

46日間も肉を食べられなくなると言うので、直前にたらふく肉を食べ、どんちゃん騒ぎをして楽しもうということで、カーニバル(謝肉祭)の習慣が始まりました。カーニバルの語源はラテン語の「carne+vale(カルネ ヴァーレ)」で、「肉よ、さらば」の意味です。フランス語圏や、イタリアのベネチア、アメリカのニューオーリンズなどでは、仮装パレードなどをして大いに楽しめます。

カーニバルの最終日となる火曜日を「マルディグラ」といいますが、フランス語で「肥満の火曜日」という意味の日です。マルディグラでは、卵を四旬節に残さないため、卵を全部使い切って、パンケーキを焼いて食べる習慣があります。

マルディグラの翌日の水曜日から、日曜日を除く40日間、長い禁欲の四旬節を迎えます。

四旬節が終わると、イースターを迎えます。イースター礼拝が終わった後の昼食が、解禁のご馳走になります。イギリスではサンデーローストと言い、ローストビーフにマッシュポテトとヨークシャーピングを添え、グレイビーソースをかけます。

イースターの象徴は、イースターエッグと言う言葉から分かるように、「卵」です。卵に色とりどりの模様を描き、イースターの日に食べます。日本のように生卵を食べる習慣はないので、茹でてから彩色します。子ども達は教会の庭で、卵探しに歓声を上げます。卵の形のチョコレートも作られます。本当の卵ではなく、木などで作った卵に模様を描き、家や教会で飾り付けをして楽しむこともあります。卵がイースターにつきものなのは、卵を生命の源、生まれ変わり(復活)の象徴と見るからです。

このように、つらい40日間を終えたあとのイースターは、その日以降何を食べてもよい、嬉しい解禁日なのです。四旬節は教会での結婚式も控えるのですが、イースター以降は結婚式もできるようになります。

結びに豆知識を一つ。世界中で日曜日が休みになったのは、イエスが日曜に復活したからです。

「神が一週間で宇宙を創造し終えて、7日目の日曜に休息したから、日曜が安息日なのだ。」と言う人がいますが、これは誤りです。

神が休んだのは、週の最終日、土曜日です。だからユダヤ教徒は今も、土曜を安息日としています。復活を重視するキリスト教徒は、安息日を日曜日に変えたわけですが、日本もその習慣を取り入れて、日曜日を休みにしています。

ちなみに、イスラム教の安息日は金曜日です。

まとめると、安息日は、イスラム教が金曜、ユダヤ教が土曜、キリスト教が日曜日です。

金曜はイスラム教の教祖ムハンマドが昇天した日、土曜は神が天地創造を終えて休んだ日、日曜はイエスが復活した日です。

知事と議論する会 参加報告

定時制 情報科 押久保 誓志

全校集会があった12月25日（木）、東京都庁にて「知事と議論する会」というイベントがあり、本校の生徒5名が参加してきました。高校生が意見表明を行い、直接都知事と語り合うイベントとして、令和4年度から毎年開催されているものです。今年度のテーマは、「AIなどのデジタルで叶えたい『未来の東京』」ということで、情報科の生徒を中心に参加者を募集しました。集まったメンバーで8月から提案を練り上げ応募したところ、見事に出演が決定し、本番を迎えることとなりました。

当日は本校の他、渋谷教育学園渋谷高校、東京電機大学高校、東京学芸大学附属国際中等教育学校が参加し、計4チームが都知事に対してプレゼンテーションを行いました。本校のチーム「東京お助け隊」は、「WeAR TOKYO」と名付けた「行き先提案型スマートグラスシェアリングサービス」を提案しました。これは、ユーザーのお出かけ先としてAIが市町村のスポットとマッチングし、ARを活用して新しい観光体験を提供するというものです。トップバッターというプレッシャーの中、都立代表として堂々とした発表ができ、都知事やゲストの方からもとても好意的なコメントをいただきました。また、他校生徒とも積極的に交流でき、非常に良い雰囲気で大変充実した一日となりました。



当日の様子は約1年間公式サイト等で動画配信されます。イベントの様子や提案の詳細、そして参加メンバーの勇姿をぜひご覧ください。以下はメンバーからのコメントです。長期間のプロジェクト、お疲れ様でした！

J21（1年目） 佐藤 映沙

都知事と直接議論するという、貴重な経験ができて楽しかったです。東京お助け隊の一員として、この会に向けて活動していた期間は、自分にとって本当に充実した時間でした。活動のなかでは、チームメンバーの高い発想力やコミュニケーション能力などを感じ、改めて山吹生はすごいなと思いました。また、当日は他校のアイデアから多くの刺激を受け、東京についての思いや、情報技術に対する関心がさらに高まりました。

J21（1年目） 相馬 立汰

チーム発足当初はほとんど関わりのなかったメンバーばかりで、正直不安でした。準備を進める中でアイデアを出し合い、それらをどう組み合わせるよりよい形にしていけるかを全員で話し合いながら取り組みました。意見を交わしていく中でお互い信頼関係を築くことができ、その積み重ねで当日は自信を持って都知事へのプレゼンを行うことができました。この活動を通して貴重な経験ができ、とても学びのある時間だったと感じています。

通信制（2年目） 杉本 拓哉

今回は「AI×未来の東京」というテーマで自由な構想を発表する経験をしました。これまで実現可能性や検証を重視した活動が中心だった私には、想像力で理想を描くことがとても新鮮でした。台本作成では、提案に含まれる多くの要素を整理し、一貫した流れを作ることに苦労しましたが、当日は小池知事の前で直接発表して講評を頂くという貴重な機会に恵まれました。他校の生徒との交流も楽しめ、大変充実した時間となりました。

J25（3年目） 藤井 彩寧

このような機会を頂けたのはチームの皆がすごく素敵で積極的なメンバーだからだと思っています。坂下さんがチーム全体を上手くまとめてくれて、杉本くんは色々な角度からより良くするための意見を出してくれて、佐藤さんはロゴの考案や質問の応答などチームのフォローがすごく上手で、相馬くんは今回のテーマの発案者だからこその熱量と技術がとても凄かったです。そして押久保先生にプレゼンを沢山褒めてもらったので自分たちの自信に繋がりました。改めてこのような貴重な体験をありがとうございました！

J26（3年目） 坂下 李々

準備期間中は各々忙しい合間を縫って、何度もアイデアを練りました。当日は慣れない場所に緊張しつつ、皆で上手く意思疎通を図りながら精一杯やり遂げたと思います。他校の皆さんとの交流を通して、改めてデジタルの可能性や振り幅の広さを感じましたし、自分の情報分野に対する関心がより高まったなと思います。貴重な機会を提供して下さい、本当にありがとうございました！

<令和7年度「知事と議論する会」Webページ>

<https://www.metro.tokyo.lg.jp/governor/forum/202512>

<イベント動画リンク>

<https://tokyodouga.metro.tokyo.lg.jp/alnnpicgmbe.html>



定時制課程 学校行事予定

2月2日(月) 自己探索学習⑨

17日(火) 期末考査時間割発表

19日(木) 午前授業 ※生徒完全下校13:00

(1~4限 平常授業、5~12限 授業なし)

20日(金)~23日(月)

定時制・通信制入学者選抜期間のため生徒登校禁止

24日(火)~27日(金) 後期期末考査期間

通信制課程 学校行事予定

2月 7日(土) 後期試験(2日目)

14日(土) 後期試験(3日目)

19日(木)午後~23日(月)

定時制・通信制入学者選抜期間のため生徒登校禁止

28日(土) 答案返却日